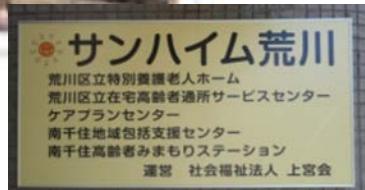


特養ホーム・サンハイム荒川… 事業者が交替？でどうなる！



☆上は、特養ホームサンハイム荒川（南千住）。

看板には、5つの事業が掲載。これらの事業は、どうなるのか



特養ホームサンハイムは、最終的に現在の指定管理者・上宮会が申込みをしないまま時間が経過。カメリア会（湖山）が単独応募となり、審査の結果、必要な評価が受けられて内定。正式には、区議会9月会議に提案され、10月13日の本会議で決定。カメリア会は、昨年4月にも墨田区の特養ホームの公募に応募し審査の結果、「なりひらホーム」の指定管理者となっています。

カメリア会とは…。指定管理制度は？！

社会福祉法人大カメリア会（江東区亀戸）は、2006年12月設立。江東区亀戸の他、神奈川県平塚市、墨田区業平の3カ所で特養ホームを運営、来年度から藤沢市辻堂元町とサンハイム荒川、再来年度に渋谷区でも開設予定。今年度、受託したなりひらホームの施設長は「なりひらホームの指定管理を行っていく中で嬉しかったのは、職員の9割が残ってくれたこと。…中略…その職員と共に、新しいなりひらホームを作り」とあいさつがホームページに掲載。こうした施設は、そこで働く人が全てです。この間の継続性が本当に大事です。

また指定管理制度の危うさも見ていく必要があります。今回、上宮会が応募しなかったことは、区も想定外だったようです。区の福祉施設は全て指定管理者が運営。しかし最終責任は、荒川区にあります。現在運営している指定管理者が継続して応募しないことも当然考えられます。今後、指定管理制度のあり方など検証することが必要ではないでしょうか。

この間、サンハイム荒川は、特養ホーム56床、ショートステイ12床、地域包括支援センター2カ所、ケアプランセンターなど多くの介護や高齢者福祉にかかる事業を担ってきました。しかし、この年間は、特養ホームの施設長が再三入れ替わる状況があつたので、詳しく述べるまでは、特養ホームの性確保のため、経験を持つ介護職員のみなさんの協力を求め、希望者全員の雇用継続が大切です。新事業者はもとより、設置者である区の責任ある対応が強く求められます。

利用者である区の責任を明確にし、利用者の安心の確保と雇用の確保を

は、ないでしょうか。今後、内定している新事業者に移行することになつても、まず利用者が不安を持つことなく継続、安定的にサービスが受けられるようにしなければなりません。

横山幸次

区政報告
ニュース

No 624

2016年8月28日

発行 日本共産党区議会

TEL 3802-4627

fax 3806-9246

メール arajcp@tcn-cat

v.ne.jp

★町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

TEL 3895-0504

メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

裏面 町屋地域のまちづくりの課題、議会報告など

定例法律相談会
9月5日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受付ています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

暑い日が続く8月21日、私の事務所斜め向かいの家屋から出火。周辺は瞬く間に煙に包まれ、一時は息も出来ないほどでした。火災に遭われた方や周辺のみなさんにはあらためてお見舞い申し上げます。

同時に、いくつか考えることもありました。火災があつた場所は、旭電化通りに面しており、消防車など救急車両が一気に火災現場に集結できました。そのため、周辺への延焼は何か免れました。もちろん、昼の時間帯で、前日のような風がなかったことも幸いしたのでしょう。

同時に、もしこの火災が、現場の後背地である町屋4丁目の木造密集地域内部でしかも消防車両も入れない場所で発生した場合どうなつていたのかと考えるとゾッとなります。様々な条件が重なると大規模な火災になる可能性があるのです。また、大震発生時には、同時多発の火



横山幸次

まちの話題あれこれ
白昼、旭電化通りで火災発生にびっくり：あらためて見えてきた地域の防災まちづくりの課題

暑い日が続く8月21日、私の事務所斜め向かいの家屋から出火。周辺は瞬く間に煙に包まれ、一時は息も出来ないほどでした。火災に遭われた方や周辺のみなさんにはあらためてお見舞い申し上げます。

同時に、いくつか考えることもありました。火災があつた場所は、旭電化通りに面しており、消防車両が一気に火災現場に集結できました。そのため、周辺への延焼は何か免れました。もちろん、昼の時間帯で、前日のような風がなかったことも幸いしたのでしょう。

同時に、もしこの火災が、現場の後背地である町屋4丁目の木造密集地域内部でしかも消防車両も入れない場所で発生した場合どうなつていたのかと考えるとゾッとなります。様々な条件が重なると大規模な火災になる可能性があるのです。また、大震発生時には、同時多発の火



地域のまちづくりの課題を検証すると…

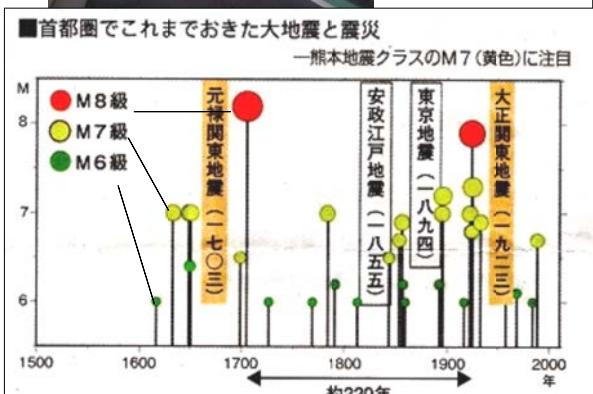
木造密集地域の改善 公的住宅などでの対応を

町屋地域では、引き続き木造密集地域の整備が大きな課題です。というより、区政最大の緊急課題。首都直下地震もいつ起ころともおかしくありません

（左図参照）道路拡幅も課題です。四峠小裏の道路（左写真）は、学校用地の一部を使って拡幅しました。しかし、一番急が

部分的に広がっていますが、なかなか先が見えません。最大の問題は、やはり、住宅含め生活再建です。いま、町屋5丁目で都営住宅の建て替え中ですが、その一部でも従前居住者用に振

り向ければ大きく事業は進むはずです。ムダな公共事業を止め、こうしたことにこそ公共事業を当てるべきです。



**地下鉄駅ホーム転落事故が突きつけたもの
移動の自由確保は権利・ホーム柵設置を…**

三二「乱開発」を防ぐために、計画的な公有地確保も必要に

町屋地域の特徴の一つに、更地になつた場所がマンションでなく建売住宅建設になつてゐることです。しかもその多くが一杯の密度での建設です。耐震や耐火は強化されても密集市街地が再生されています。大地震

公的空間を確保するため、無秩序な開発を一定規制することも必要です。町屋2丁目の旧防災広場の隣地を区が確保して現在防災機能も持った公園（右写真）になっています。区も大規模駅前再開発などでなく、こうしたところを最優先に整備すべきです。



☆町屋5丁目の都営住宅は、
建て替え中。一部を密集市街
地整備向けに振り向けるべき



☆周辺は木造密集地域。小さな公園ですがそれでも安心感が生まれます。



☆上が事故のあった駅
下が町屋駅ホーム…何
となく似ている?



荒川区議会9月会議 主な議案と日程…

区長提案議案	概要
2015年度一般会計決算	当初予算、歳入・歳出973億3,511万円が、決算では歳入952億3,412万円、歳出905億924万円。
第一回補正予算について	マイナンバーに関する交付金5,245万円、2カ所の認可保育園開設支援1億8,855万円、基金積み立て50億7,500万円、国保・介護保険会計からの繰出金各5億6,907万円、5億2,287万円。
行政委員等及び非常勤の監査委員等の報酬、費用弁償の規定整備	一月間、疾病等によって職務につけない場合の報酬不支給の規定整備。
各施設の指定管理者の更新について	・汐入、岐田、東日暮里各ふれあい館は、現在の事業者で5年間継続。・西日暮里ふれあい館は現事業者で3年間継続。・南千住7丁目保育園は、5年間継続。・日暮里自転車駐車場は、現事業者で1年間継続。・グリーンハイム、花の木ハイムは、現事業者が5年間継続。・荒川福作、生活実習所は、現事業者が5年間継続。
サンハイム特養・通所の事業者選定	(福)カメリア会【理事長・湖山泰成】に内定。これまでの上宮会から変更になります。
区議会議員等の選挙の公費負担に関する条例改定	法律改定に伴い、自動車借入500円、燃料代金210円、運動用ビラ21錢、ポスター14円58錢、企画費8,625円の引き上げ。

荒川区議会9月会議が9月7日～10月13日にかけて開催されます。終了直後に区長選挙（10月30日告示、11月6日投票）が予定され、暮らし守る区政の役割があらためて問われます。

区財政は、荒川2丁目複合施設建設など大型事業があったものの剩余金が50億円近く発生。基金・積み立ても280億円と最高時に近づいています。さらに効率的な財政運営を行い、区民生活最優先の区政運営が求められています。

高すぎる保険料、軽度者はずしの介護保険制度など区民の暮らしが大変なだけに、住み続けられる医療・介護・住宅が切実です。自立できない若者、学生に借金を負わせる教育制度の改善。学校・保育園がすし詰めの中で駅前拠点開発の見直しなど課題山積です。みなさんのご意見もお寄せ下さい。

9月會議日程表

9月 7日(水) 9時30分～ 全員協議会 10時～ 本会議
8日(木) 10時～ 本会議
13日(火) 10時～ 総務企画、福祉区民委員会
14日(木) 10時～ 子育て文教、建設環境委員会
21日(水) 23日(金) 26日(月) 27日(火) 29日(木) 30日(金)
10時～15時 決算特別委員会
10月 3日(月) 6日(木) 10時～15時 決算特別委員会
13日(木) 10時～本会議